

日本原子力学会 第156回倫理委員会

議事録

1. 日 時：2026年5月19日（火）10:00～12:00
2. 場 所：オンライン会議
3. 出席者：大場委員長、沖田副委員長、神谷幹事、浅原委員、大久保委員、佐藤委員、芝原委員、出町委員、中野委員、中村委員、福家委員、藤田委員、溝上委員、山口委員、吉永委員（委員18名中15名出席）、小崎特別委員、瓜谷特別委員
4. 資 料：
 - 倫 156-1-1 中部電力基準地震動策定に係る不正行為事案に関する倫理委員会の検討について
 - 倫 156-1-2 中部電力基準地震動不正事案に係る倫理委員会WGの検討について
 - 倫 156-1-3 中部電力原子力発電所の基準地震動策定に係る不正行為事案を踏まえた提言案
 - 倫 156-1-4 中部事案 学会メーリングリスト配信案
 - 倫 156-2-1 2026年秋の大会企画に係る企画・準備について
 - 倫 156-2-2 2026年秋の大会企画セッション提案書
 - 倫 156-3 （欠番）
 - 倫 156-4 委員会の傍聴について
5. 議事概要：
 - (1) 中部電力基準地震動策定に係る不正行為事案に関する検討について
神谷幹事から資料156-1-1～156-1-4に基づき、提言案のこれまでの検討経緯、5月12日から19日午前中までのメール審議の状況、最終的な提言案、今後の進め方等について説明があった。主の議論等は以下のとおり。
 - ・4月下旬以降に委員会大で実施した2回の意見募集、メール審議でいただいたご意見等を踏まえて、提言案のポイントについて神谷幹事から説明し、議論を行った。
 - ・提言案のメール審議の状況は、昨日までに連絡いただいた方はすべて賛成である。メール審議でいただいた誤記による修正箇所を確認した。
 - ・メール審議終了後の学会メーリングリストによる配信案については、提案に対して異論は出されなかった。
 - ・メール審議終了後、情報発信に係る事務局調整等を進めていく。
 - (2) 2026年秋の大会企画セッションについて（主担当：藤田委員、副担当：沖田副委員長）
藤田委員から資料156-2-1および156-2-2に基づき説明があった。主な議論等は以下のとおり。
 - ・中部事案は倫理的に大きな問題なので、委員長からの講演、神谷幹事からの倫理委員会提言についての講演を提案書に記載して事務局に再提出した。
 - ・外部からの講演者について、今後打診、調整していく。
 - (3) 中部事案を踏まえた倫理委員会の今後の活動について
今般の中部事案を踏まえて、委員会のこれまでの活動の振り返り、今後の活動等について自由

討議を行った。次回委員会では、委員からのメモの提出を受け、引き続き議論していくこととした。

(4) 委員会の傍聴について

神谷幹事から資料 156-4 に基づき、今回委員会についての学会員からの傍聴申込、調整結果等について説明があった。

今回のように、委員会の自由闊達な議論に支障があるとして傍聴をお断りする可能性があることについて、倫理委員会運営細則に明記することを次回委員会で議論することとした。

6. 次 回：6月12日（金）13:30～16:00@学会事務局会議室とオンラインのハイブリッド開催
以上